

# Vレール引戸 (引違い3・4枚建、片引き戸2・3枚建、引分け戸、引き込み戸)

## 施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。  
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

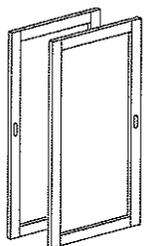
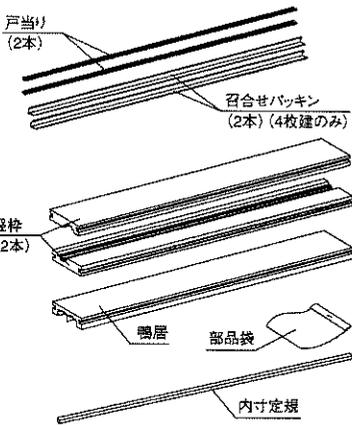
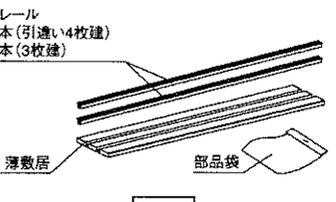
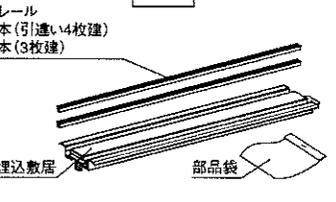
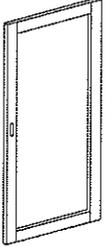
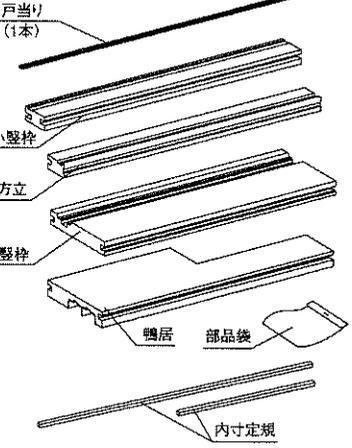
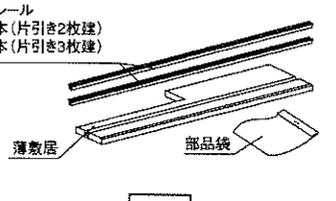
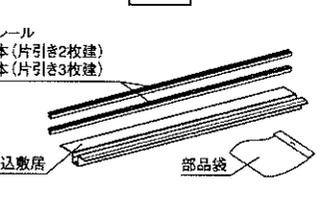
### ① 組み立て・取り付け上の注意事項

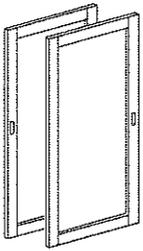
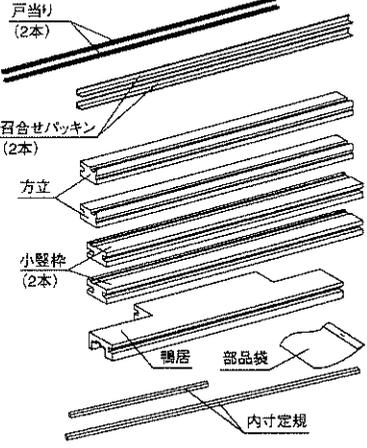
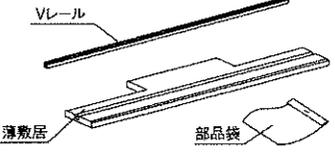
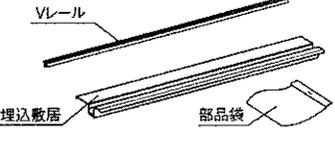
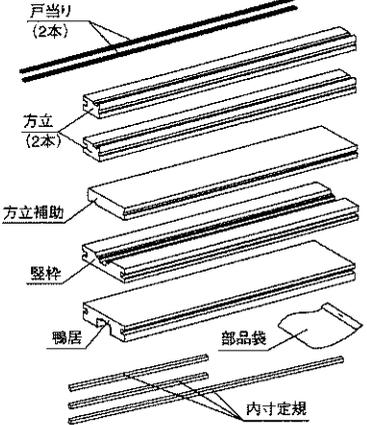
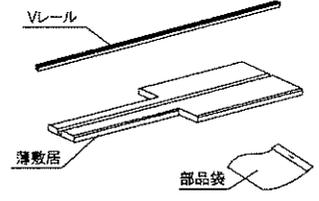
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および取り付け上の強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたって必ずお守りください。

- 指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ねじ止め・釘打ち箇所は、指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- Vレール引戸以外への転用および改造は行なわないでください。
- 組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉動作や施錠が正常に行なうことができること、および使用上不具合がないか確認してください。
- 施錠した状態で、枠と本体間等に隙間が生じていないかご確認ください。不具合がある場合は、確実に建て付け調整を実施してください。
- 引き渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- 現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- 本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじの頭が破損したり、つぶれたり、ねじが空回りしたりします。

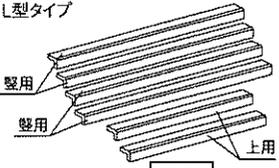
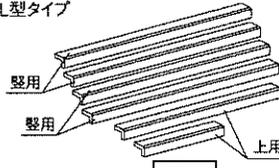
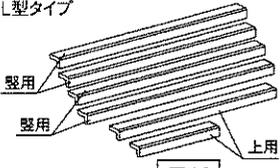
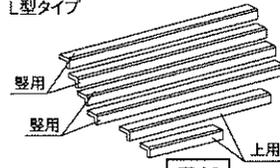
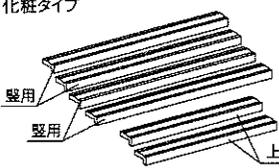
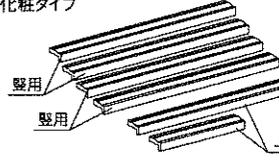
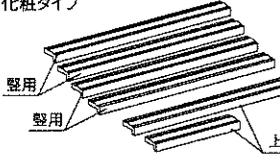
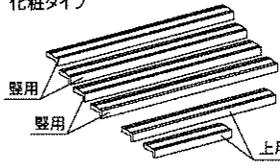
### ② 梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容を確認してください)。
  - 商品に破損や異常がないか確認してください。
  - 万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合は、販売店または弊社までご連絡ください。
- ※枠はロックダウン、本体は完成品

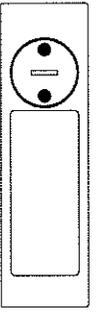
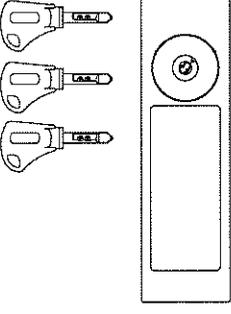
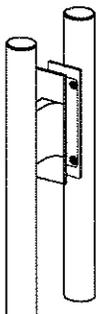
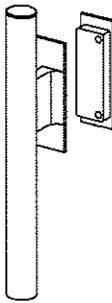
	本体	枠	敷居
引違い3枚建 引違い4枚建	 <p>1枚梱包×3：引違い3枚建用 1枚梱包×4：引違い4枚建用 (ガラス扉はR・L1本ずつ1枚梱包) ※4枚建には、枠に合わせパッキンが同梱されます。</p>		 <p>又は</p> 
片引き戸 2枚建 3枚建	 <p>1枚梱包×2：片引き2枚建用 1枚梱包×3：片引き3枚建用</p>		 <p>又は</p> 

	本体	枠	敷居
引分け戸	 <p>1枚梱包×2 (ガラス扉はR・L1本ずつ 1枚梱包) ※枠に合わせパッキンが 同梱されます。</p>		 <p>又は</p> 
引き込み戸	 <p>1枚梱包×1 引き込み戸</p>		

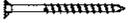
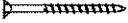
■オプション ケーシングセット

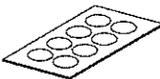
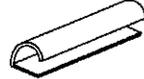
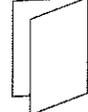
引違い 3・4枚建用	片引き用 2・3枚建用	引分け用	引込み用
 <p>L型タイプ 縦用 上用 又は</p>	 <p>L型タイプ 縦用 上用 又は</p>	 <p>L型タイプ 縦用 上用 又は</p>	 <p>L型タイプ 縦用 上用 又は</p>
 <p>化粧タイプ 縦用 上用</p>	 <p>化粧タイプ 縦用 上用</p>	 <p>化粧タイプ 縦用 上用</p>	 <p>化粧タイプ 縦用 上用</p>

■別途品

表示錠セット	間仕切り錠セット	シリンダー錠セット	大型引手 (両面)	大型引手 (片面)
 <p>皿タッピン1種3×8 2本</p>	 <p>皿タッピン1種3×8 2本</p>	 <p>皿小ねじ3×16 2本 皿タッピン1種3×8 1本</p>	 <p>皿小ねじM5×24 2本</p>	 <p>皿小ねじM5×16 2本</p>

● 枠部品袋詳細

部品		枠組み立て用 木ねじ	※戸建て専用躯体 取り付け用木ねじA	※戸建て専用躯体 取り付け用木ねじB	ホールプレートA	集合住宅用 ホールプレートB	方立補助取り付け用
タイプ	呼称						
		専用木ねじ 3.8×51	木ねじ皿 3.8×51	木ねじ丸 4.1×45			小ねじトラス 4×50×8
引違い3枚建	2320	4本	10本	11本	-	-	-
	2323		12本				
	2620		10本	13本			
	2623		12本				
引違い4枚建	2520	4本	10本	13本	-	-	
	2523		12本				
	2820		10本				
	2823		12本				
	3220		10本	15本			
	3223		12本				
	3620		10本				
	3623		12本				
引分け戸	3220	4本	10本	8本	-	-	
	3223		12本				
片引戸2枚建	2420	5本	10本	11本	5	-	
	2423		12本		6		
	2720		10本	13本	5		
	2723		12本		6		
片引戸3枚建	3220	5本	10本	15本	10	-	
	3223		12本		12		
	3520		10本	17本	10		
	3523		12本		12		
引込み戸	1620	6本	11本	4本	10	-	
	1623		13本		12		

部品		集合住宅用 ホールシール	ブレーキA	ブレーキB	パッキン	施工要領書
タイプ	呼称					
引違い3枚建	2320	-	-	1セット	-	1
	2323					
	2620					
	2623					
引違い4枚建	2520	(1枚)	-	-	2	
	2523					
	2820					
	2823					
	3220					
	3223					
	3620					
	3623					
引分け戸	3220	(1枚)	2	-	2	
	3223					
片引戸2枚建	2420	-	-	1セット	-	
	2423					
	2720					
	2723					
片引戸3枚建	3220	-	-	2セット	-	
	3223					
	3520					
	3523					
引込み戸	1620	-	-	-	-	
	1623					

※印のねじは、集合住宅向けの枠セットには入りません。

ホールプレートBは、集合住宅向けの枠にのみ入ります。ホールシールは集合住宅薄壁のみ同梱。

●敷居部品袋詳細

タイプ	Wサイズ	木ねじ皿3.1×32
3本引き タイプ	23	11本
	26	13本
	32	15本
	35	17本

タイプ	Wサイズ	木ねじ皿3.1×32
2本引き タイプ	24	11本
	25	13本
	27	13本
	28	13本
	32	15本
	36	17本

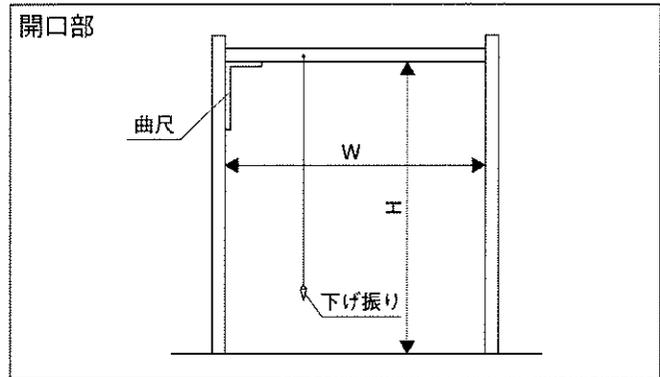
タイプ	Wサイズ	木ねじ皿3.1×32
1本引き タイプ	16R(L)	4本
	32R(L)	8本

### ③ 開口部の確認

- ①引戸枠取り付け前に、必ず柱の水平、垂直がでているか確認してください。
- ②見込みは枠とケーシングの組み合わせにより幅広く対応できます(ケーシングの足をカットする場合は、一律に丸ノコなどでカットしてください)。

■開口部寸法表

開口部W	枠W+5~10mm
開口部H	枠H+3~5mm
	床先張りの場合は 枠H+17~20mm



### ④ 床の張り方

【床先貼りの場合】

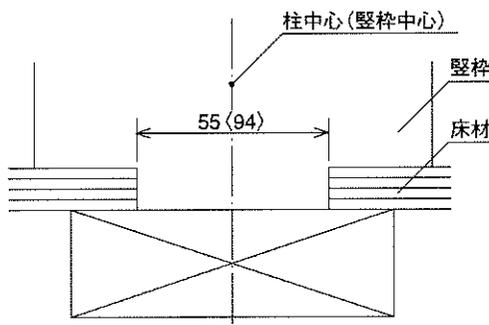
- 図1のように床を張ってください。

※埋込み敷居取り付けのため、補強材を必ず取り付けてください。特に根太張り工法の場合は、必ず十分な強度を持った補強材をお使いください。

図1

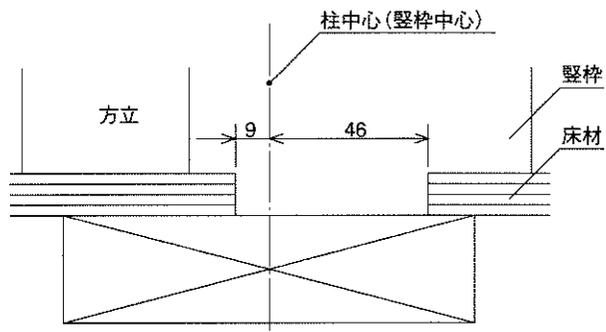
●引違い3枚建・4枚建の場合

柱中心(縦枠中心)から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。〈 〉内寸法は、3枚建の寸法です。



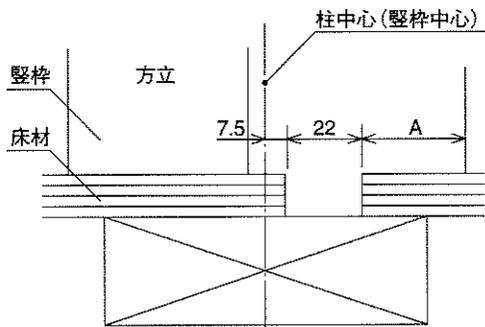
●片引き戸2枚建の場合

柱中心(縦枠中心)から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。



●片引き戸・引分け戸の場合

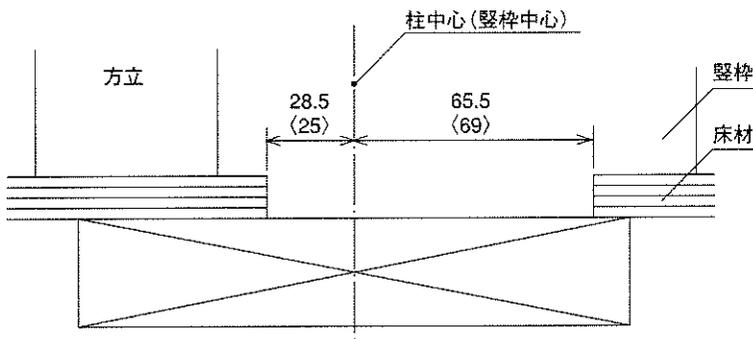
柱中心(縦枠中心)から引き込み側に7.5mm(4寸柱対応は0mm)のとおり開けて床を張ってください。  
柱中心と合っていない場合は、縦枠端部よりA寸法内側に入った位置より22mm開けて張ってください。



	枠見込み	A寸法
ケーシング	113	27
	140	40.5
ノンケーシング	152	46.5
	182	61.5
	167	61.5
	93	17
	113	27

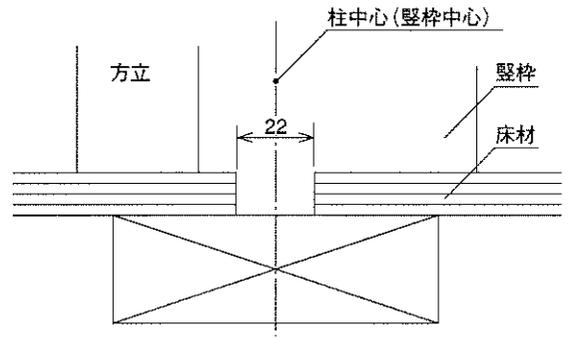
●片引き戸3枚建の場合

柱中心（竖枠中心）から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。〈 〉内寸法は、ケーシング無しの寸法です。



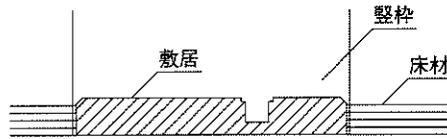
●引込み戸の場合

柱中心（竖枠中心）から下記寸法のとおり開けて床を張ってください。



【床後貼りの場合】

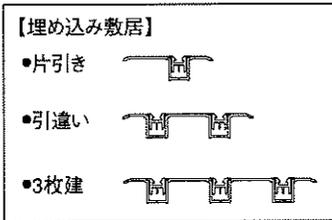
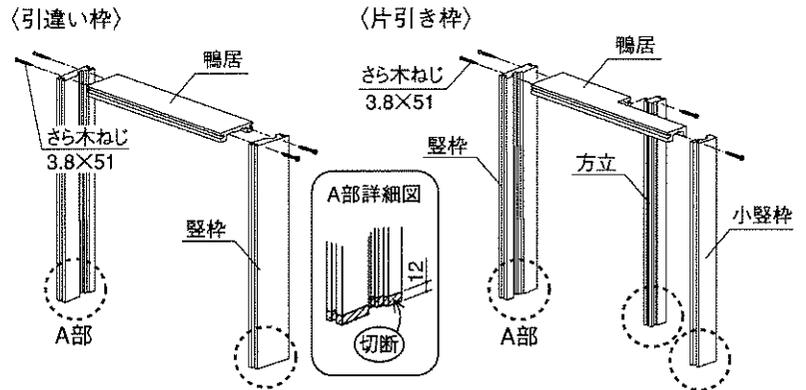
※枠取り付け後、竖枠・敷居にそって床材を張ってください。



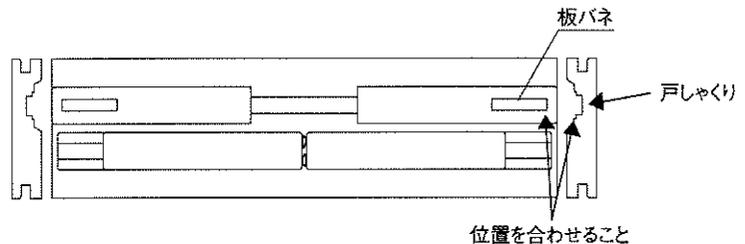
⑤ 枠の組み立て

【床先張り(枠後付け)の場合】

※埋め込み敷居を使用してください。  
 竖枠下部のコーナピースを外し、竖枠・方立の下部を右図のA部詳細図のように○部全て12mmカットしてください。外したコーナピースは使いません。  
 ●右図のように各部材を組み合わせ、同梱のねじ(さら木ねじ3.8×51)で固定します。



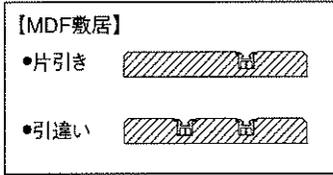
※引違い4枚建は、上枠の板バネとたて枠の戸しゃくりの位置を合わせてください。  
 ※集合住宅用の薄壁タイプのみ組み立て後、ねじ頭にホールシールを貼り付けてください。



**【床後張り(枠先付け)の場合】**

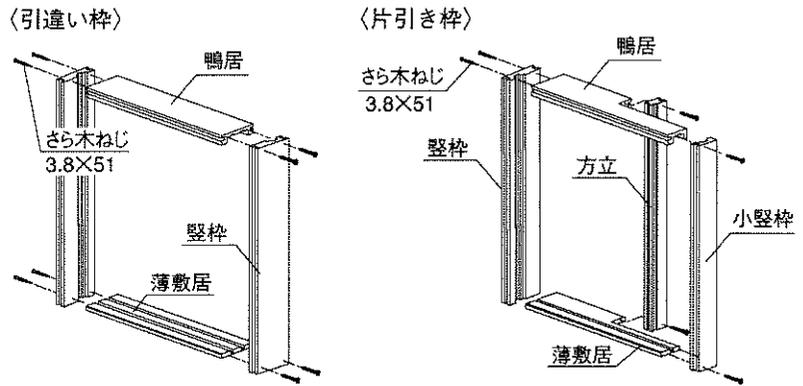
※薄敷居を使用してください。

- 右図のように各部材を組み合わせ、同梱のねじ(さら木ねじ3.8×51)で固定します。



※引違い4枚建は、上枠の板バネとたて枠の戸しゃくりの位置を合わせてください。

※集合住宅用の薄壁タイプのみ組み立て後、ねじ頭にホールシールを貼り付けてください。

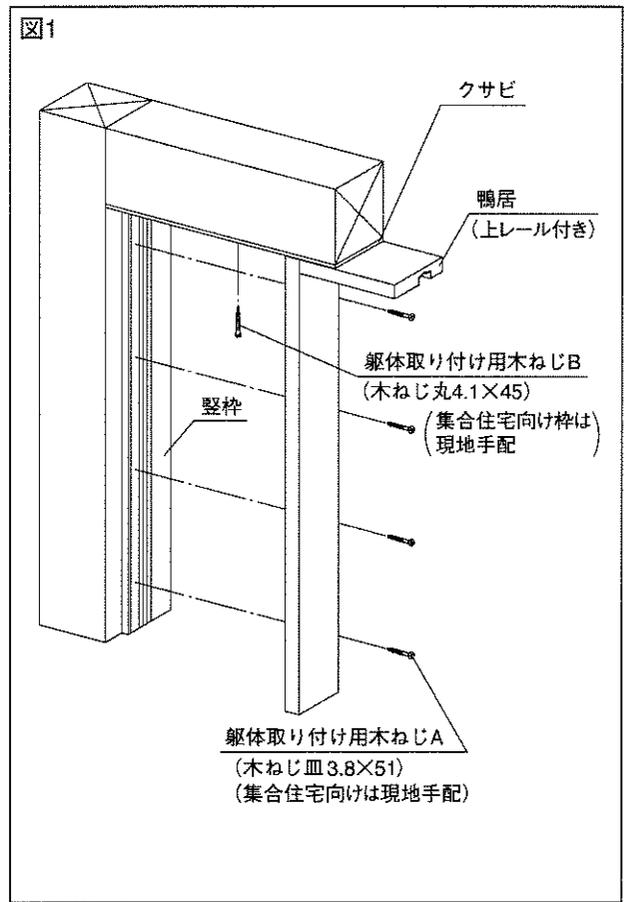
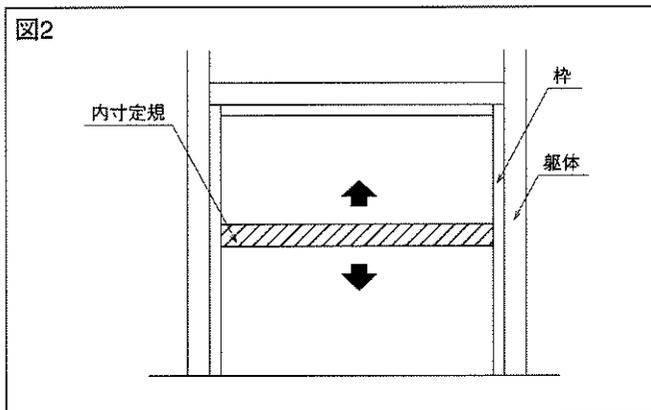


**6 枠の取り付け**

- ① 枠を壁面のラフ開口部にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ② 鴨居はレール部より躯体取り付け用木ねじB、また、縦枠は戸当り部より躯体取り付け用木ねじAで、躯体にしっかりと固定してください(図1)。その際、同梱の内寸定規を用いて、図2のように開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。

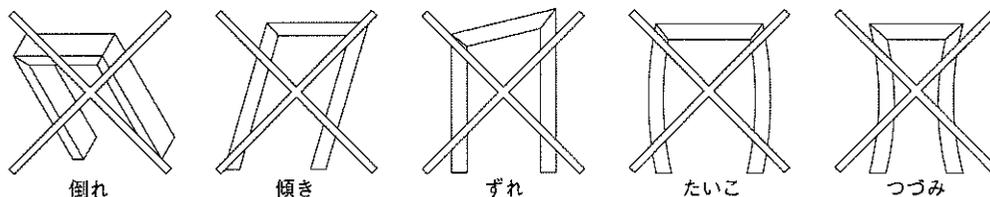
※集合住宅向け枠には、躯体取り付けねじは入ってません。

- ① 躯体取り付け用木ねじAには、φ3.8もしくはφ4.1の皿、ℓ=45以上のねじを、また、躯体取り付け用木ねじBには、φ3.8もしくはφ4.1の丸、ℓ=45以上のブロンズ色のねじを使用してください。
- ② 躯体が軽量鉄骨の場合は、①と同等のテクスねじを使用してください。



※片引きの建具引き込みの半壁は、枠を開口部に取り付けしてから施工してください。片引き、引分け戸の場合、方立は裏面に接着剤(現地手配)を塗布し、かくし釘(現地手配)で固定してください。

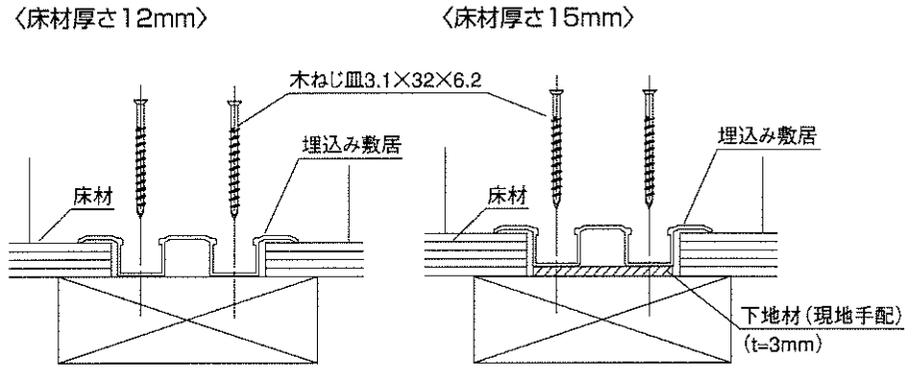
- ※①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
- ②クサビなどは、左右4個、上下各2個位を平均に使用して調整を行なってください。木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
- ③施工後の枠が下図のようにならないように水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。(いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします)



## 埋め込み敷居の取り付け

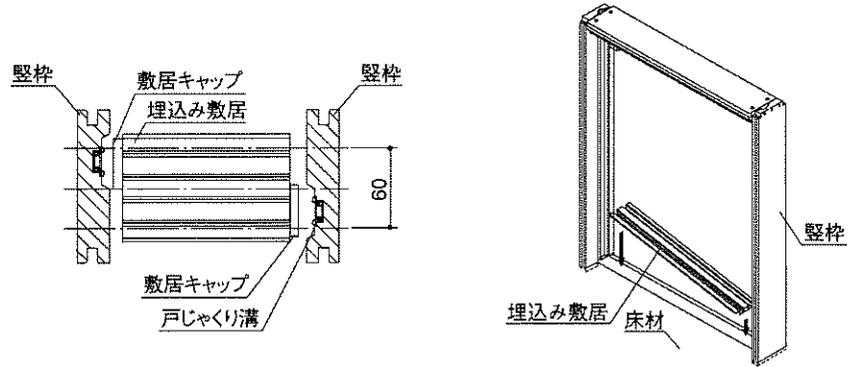
### ③-1

- 床材の厚さを確認します。
- 床材の厚さが15mmの場合、埋め込み敷居の取付巾、長さに合わせて厚さ3mmの下地材を現地手配し、埋め込み敷居の取り付け部に先貼りします。



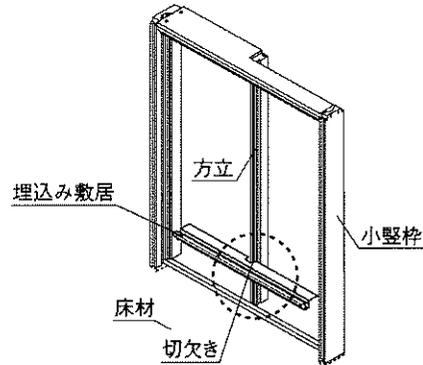
### ●引違い枠 3・4枚建

- 埋め込み敷居に付いている敷居キャップを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせます。
- 同梱のねじで固定します。



### ●片引き枠 2・3枚建、引分け枠

- 埋め込み敷居の切欠きを方立に合わせて。
- ※以下は引違い枠を参照してください。



## 薄敷居の取り付け

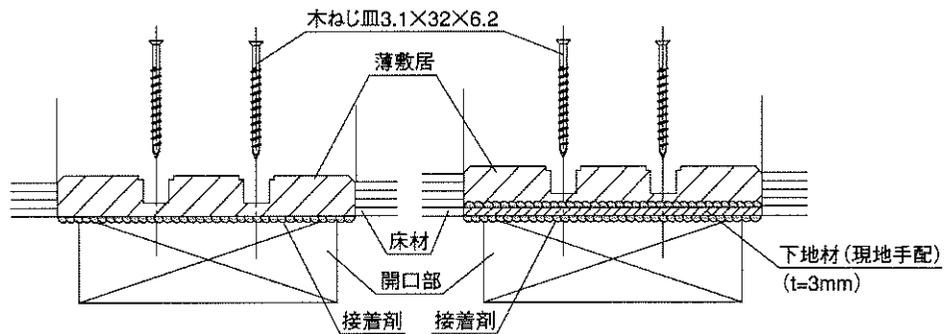
### ③-2

〈床材厚さ12mm〉

※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。

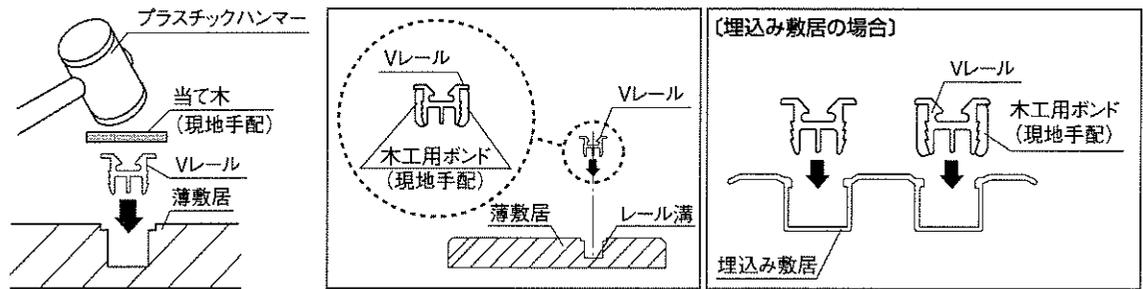
〈床材厚さ15mm〉

※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。

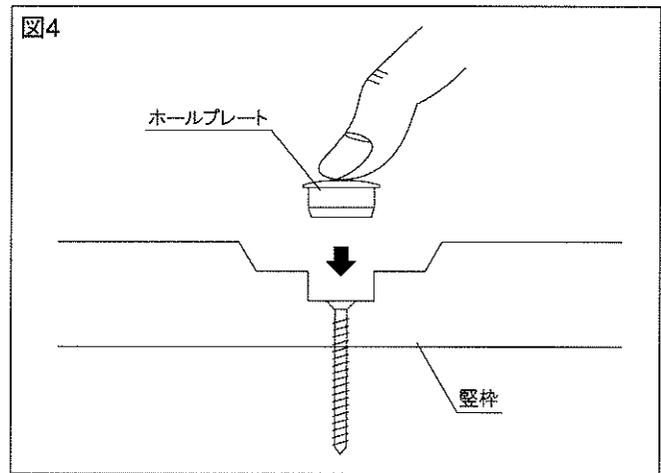
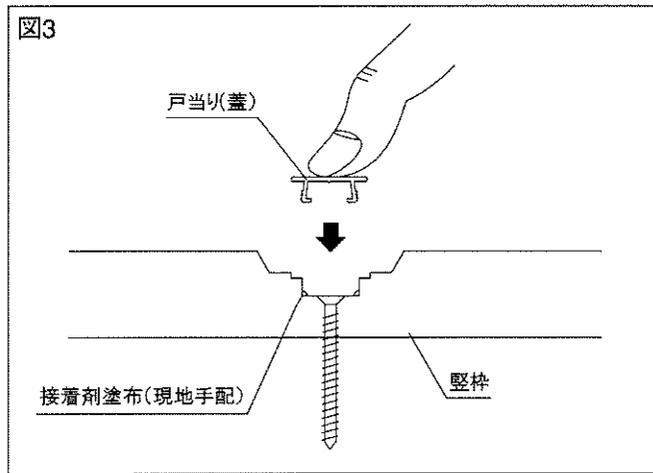


#### ④Vレールの取り付け

- 敷居の溝にプラスチックハンマーなどでたたき込んで固定します。
- ※Vレールに木工用ボンド(現地手配)を塗布して取り付けてください。



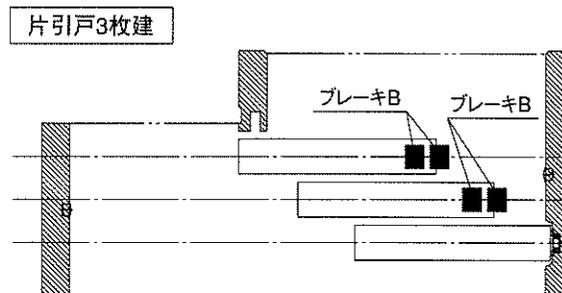
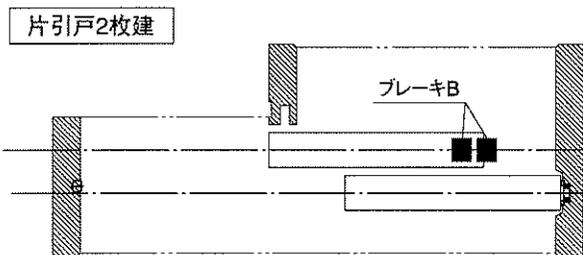
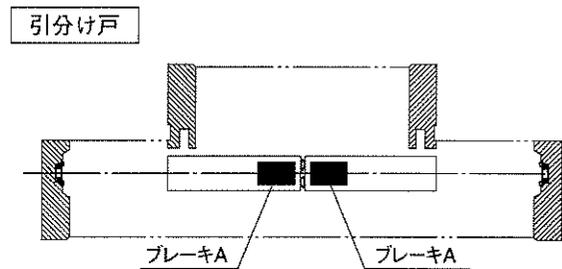
- ⑤ 堅枠の戸しゃくり溝部に接着剤(現地手配)を塗布し、堅枠の戸当たり部に蓋を、図3のようにはめ込んでください。集合住宅向けの場合は、図4のようにホールプレートをはめ込んでください。



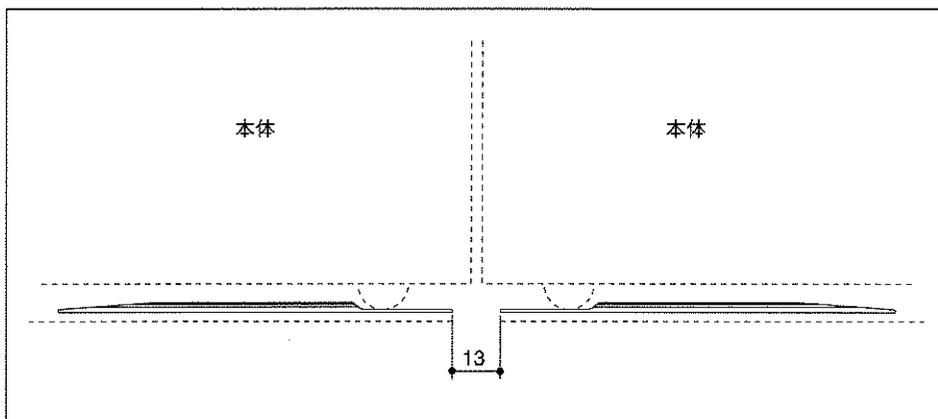
### 7 ブレーキの取り付けについて

- ブレーキを、Vレールに押し込みながら確実に はめ込んでください。取り付け位置はそれぞれの位置になります。

注) ブレーキをVレールに確実に はめ込んで ください。確実に はめ込まないとブレーキが外れるおそれがあります。



●引分け戸の場合

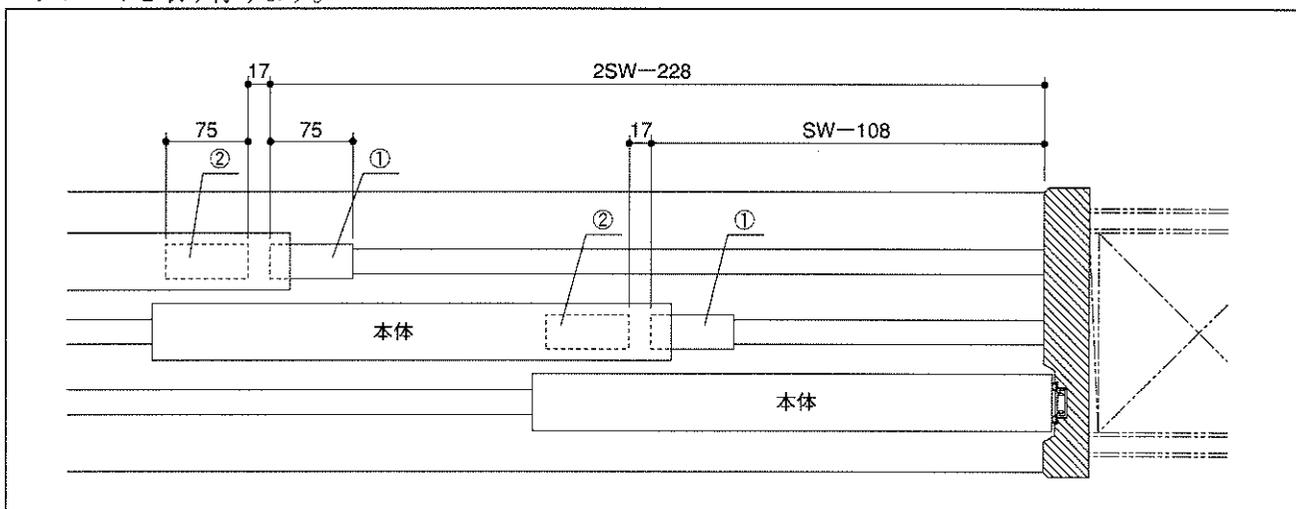


※取り付ける向きに注意  
してください。

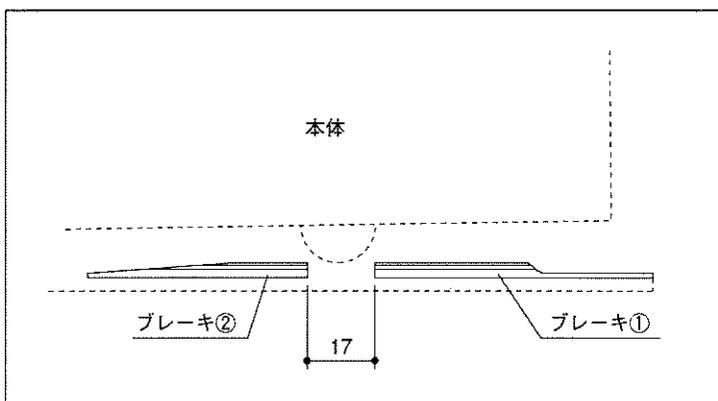
➔ 縦枠側

●引違い3枚建・片引戸2枚建・片引戸3枚建の場合

- 引違い3枚建の中央障子、片引戸2枚建の方立側障子、片引戸3枚建の中央障子、方立側障子の位置決めのため、ブレーキを取り付けます。



本図は右勝手を示す。



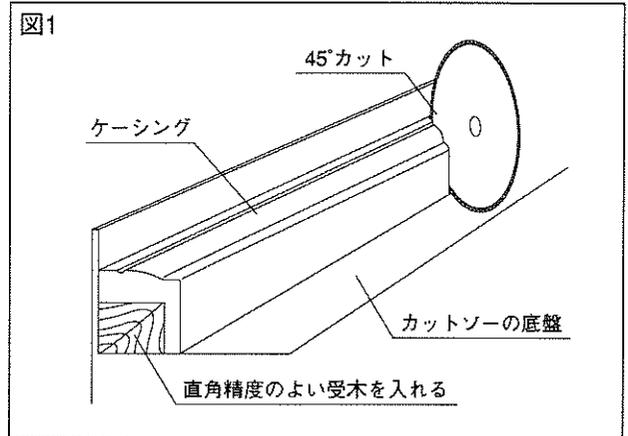
※取り付ける向きに注意  
してください。

➔ 縦枠側

## ⑧ ケーシングの切断方法

①壁材、床材を仕上げからケーシング材を現場寸法に合わせてカットしてください。

※留め切りはケーシング材の裏側に直角が出ている受木を入れ、図1のように45°斜めカットソーで切断すると精度がでます。

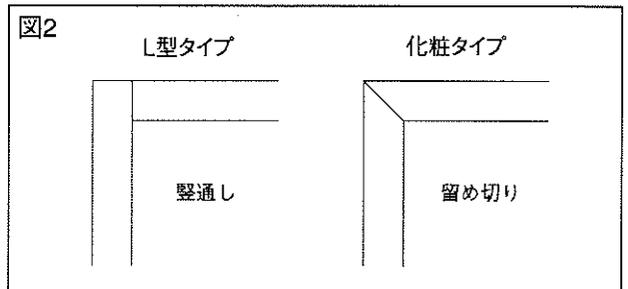


②接合部は図2を参考にL型タイプは堅通し、化粧タイプは留め切りにしてください。

※ケーシング切断寸法はあらかじめ留め切りにしてある部分を基準にして切断してください。

③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤を塗布して固定してください。

※仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。



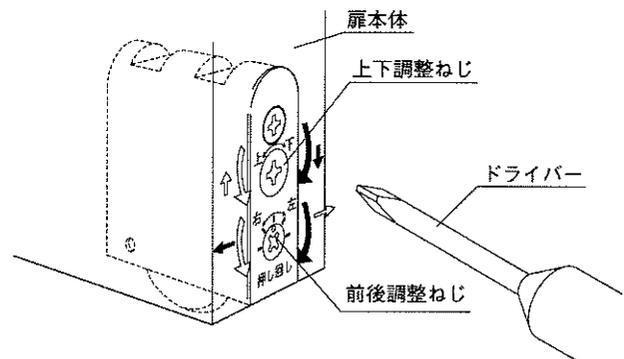
## ⑨ 本体および枠の建て付け調整

●本体の戸車には、上下方向および前後方向に調整機能が付いています。

①上下調整ねじを右へ回すと障子が下がり、左へ回すと上がります。

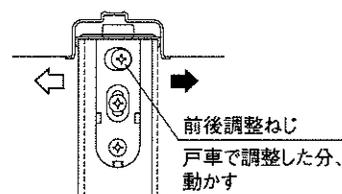
②前後調整ねじを押しながら右へ回すと障子が左へ動き、左へ回すと右へ動きます。

※前後調整ねじは、ねじの印が目盛りの範囲でしか動きません。それ以上動かすと戸車がこわれます。



●本体の上部には、前後方向の調整が付いています。

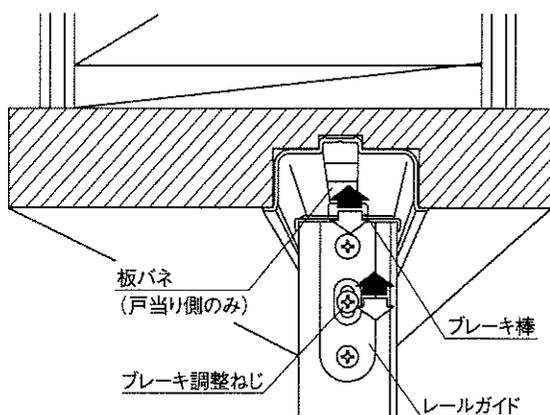
・調整機本体の上側のねじをゆるめ調整してください。調整が終わりましたら上側のねじを締めてください。



●障子ブレーキの調整

・戸当り側のレールガイドのブレーキ調整ねじを1回転ゆるめて上下させ、鴨居の竖枠側にあるブレーキの効きを調整してください。

調整後は、ブレーキ調整ねじを締めてください。

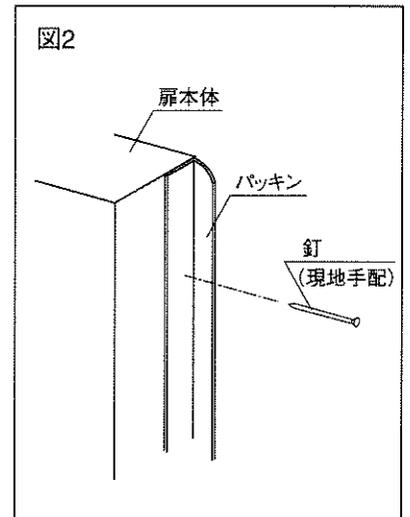
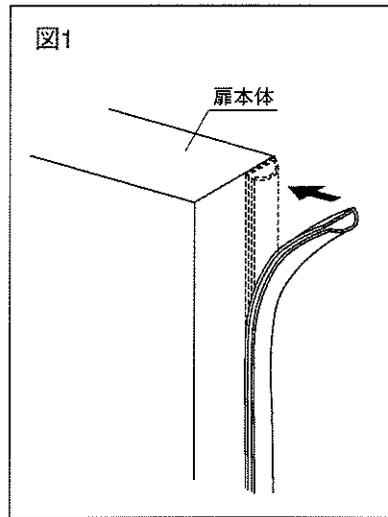
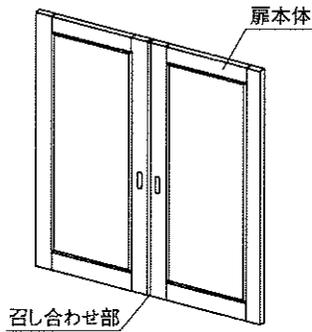


●引手の交換

・障子の引手は右勝手で出荷されています。引違い戸など逆勝手で建て込む際は、引手を一度外して向きを変えて取り付けてください。

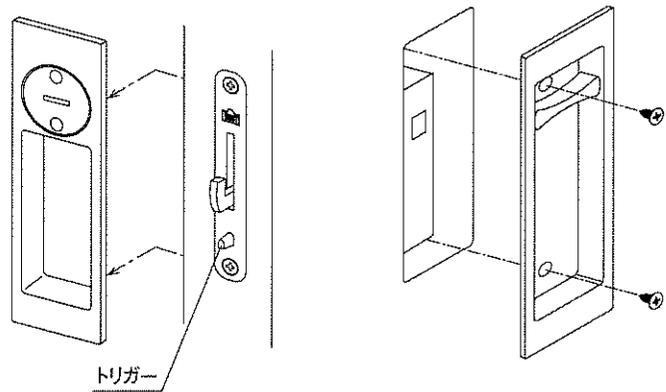
## ⑩ 引違い4枚建・引分け戸のパッキンの取り付けについて

- ① 枠セットに同梱のパッキンの裏側のシートを図1のようにはがし、貼り付けてください。
- ② パッキンがはがれてこないよう扉本体の小口面をきれいにしてから図2のようにピッチ150mm程度に釘(現地手配)などで固定してください。



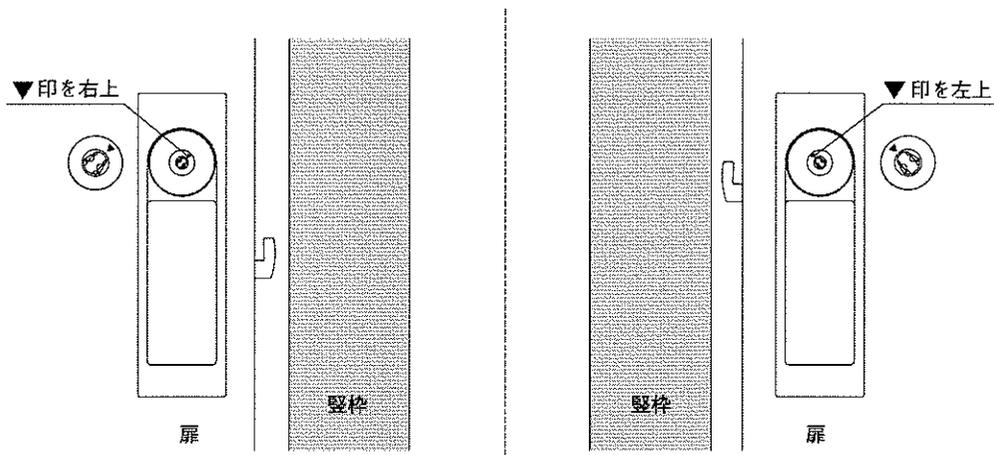
## ⑪ 引手一体引戸錠の取り付け

- ※取り付け前に、一旦錠錠のトリガーを押えて鎌を出してから取り付けてください。
- 別売りの引手一体錠を、図のようにつまみと表示位置を合わせて、取り付けてください。



### ●取り付け状態

- ケース錠：鎌を出した状態。
- サムターン側：サムターンを水平にした状態にする。
- 表示錠側：非常解錠のくぼみを水平にする。
- 間仕切り側：非常解錠のくぼみを水平にする。
- シリンダー錠側：事前にキーを差し込み、勝手に合わせて差し込み向きを合わせる。



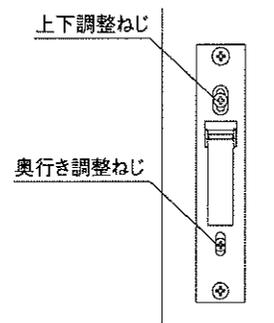
取り付け後、鎌を引っ込めて扉を閉じてサムターンを開閉して動きを確認ください。確認後、鎌を引っ込めてください。

## 12 ストライクの調整方法

ストライクには上下と奥行き調整機能があります。

施錠時にガタつきがある場合は、

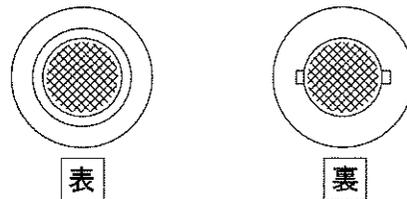
- ①上下調整：調整ねじを1回転ゆるめてかかりを調整後ねじを締める。
- ②奥行き調整：ガタがなくなるまで調整ねじを締める。



## 13 トイレ用片引き戸の明り窓の確認

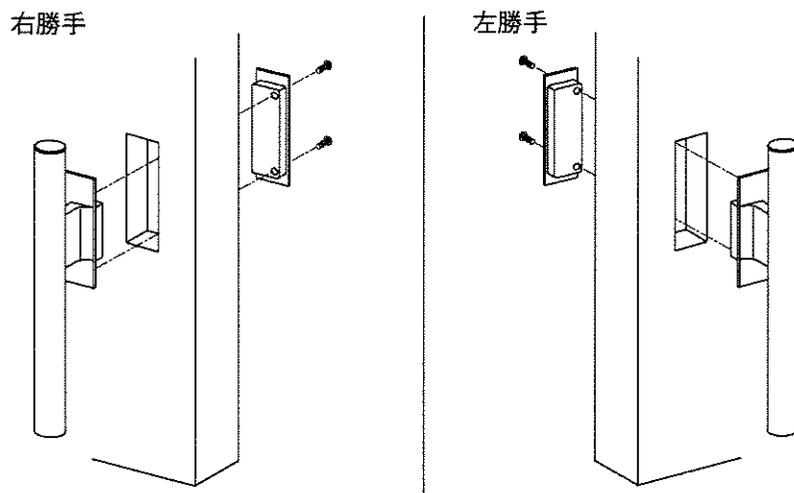
- 右勝手の向きとなっているため、左勝手の場合は明り窓を付け替えてください。

※ウラ側の溝にコイン等をあてがい回すと外す事ができます。



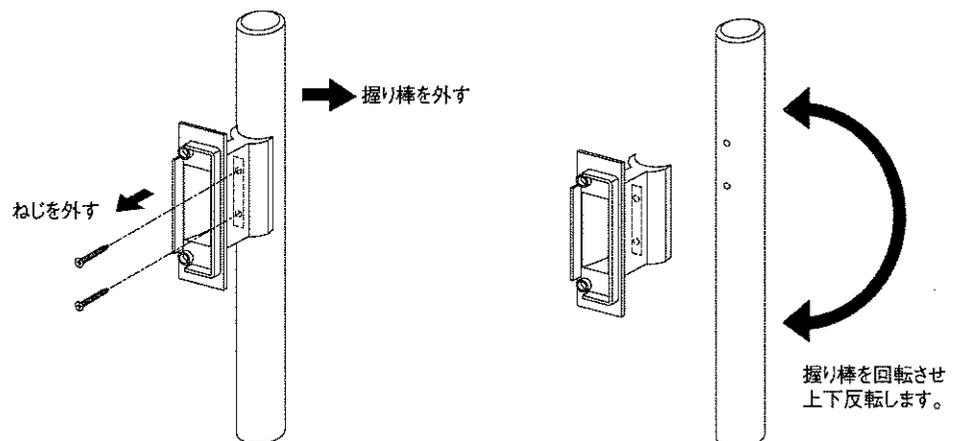
## 14 大型引手の取り付け

- ①掘込み引手の取り付けねじをはずして、掘込み引手ははずしてください。
- ②大型引手を取り付け用ねじ(大型引手同梱)にて取り付けてください。



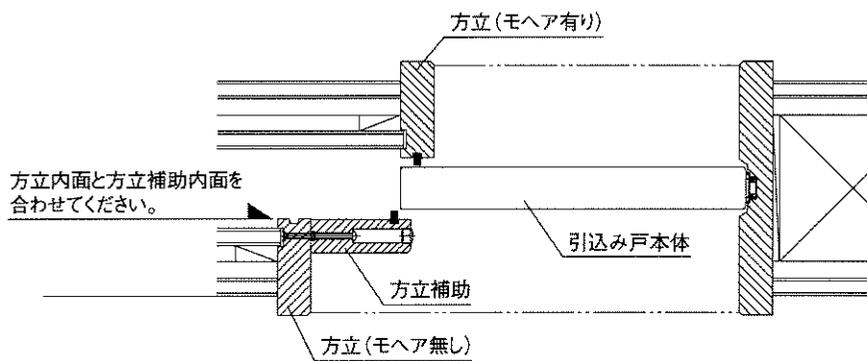
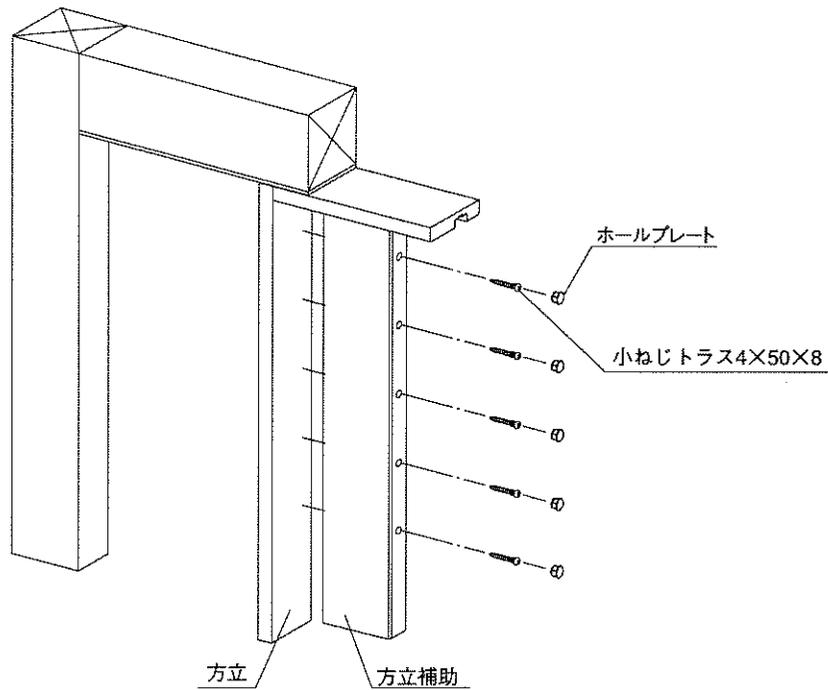
- 片面大型引手の場合は取り付け向きに合わせて、握り棒の固定ねじをはずし、上下を反転させて引手の勝手を決めてください。

※出荷時は右勝手になっています。



## 15 方立補助の取り付けについて (引込み戸の場合)

- 引込み戸本体の建て付け調整が完了しましたら、下図のように方立補助を取り付けてください。  
取り付け孔にはホールプレートを取り付けてください。
- 方立補助の取り付け前に、方立との取り付け穴を確認し、下部側をフロア面位置に合わせて切断ください。



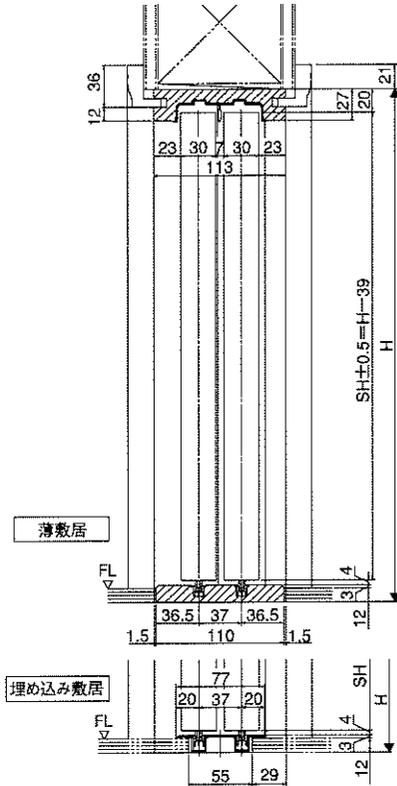
●iS 引違い4枚建

W呼称	25	28	32	36
W	2555	2825	3255	3615
(SW)	(688)	(755.5)	(863)	(953)
H呼称	20			
H	2039			
(SH)	(2000)			

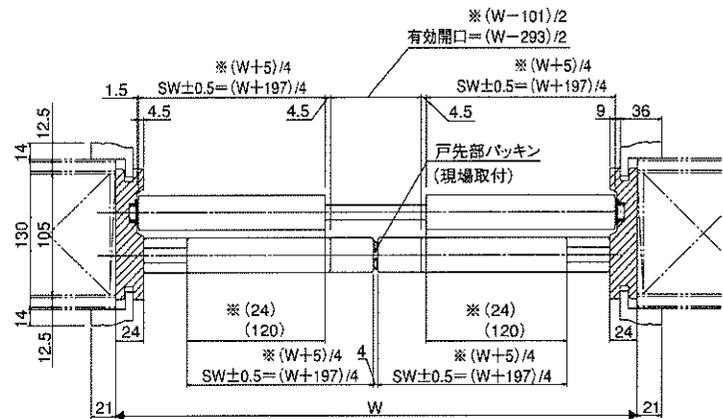
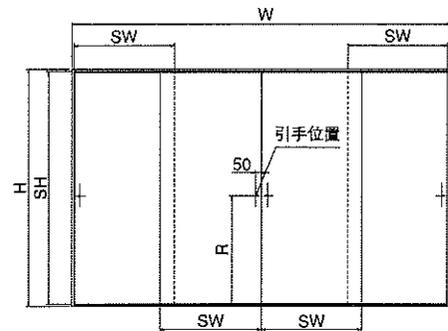
●iS+ 引違い4枚建

W呼称	32	36
W	3255	3615
(SW)	(815)	(905)
H呼称	20	
H	2039	
(SH)	(2000)	

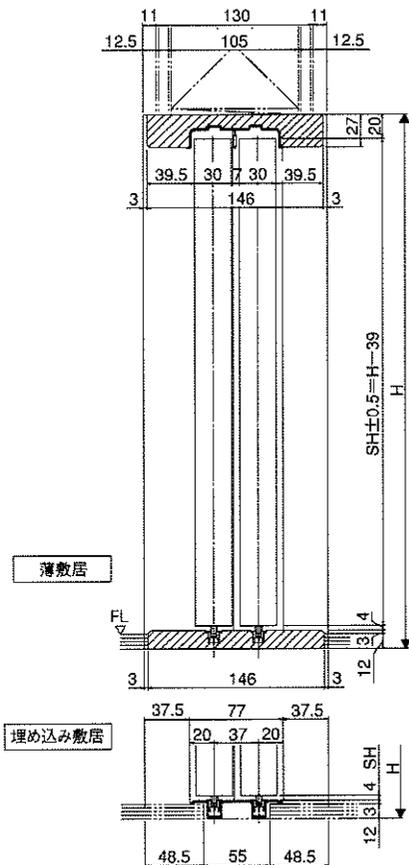
■引違い4枚建 ケーシング枠(薄壁)



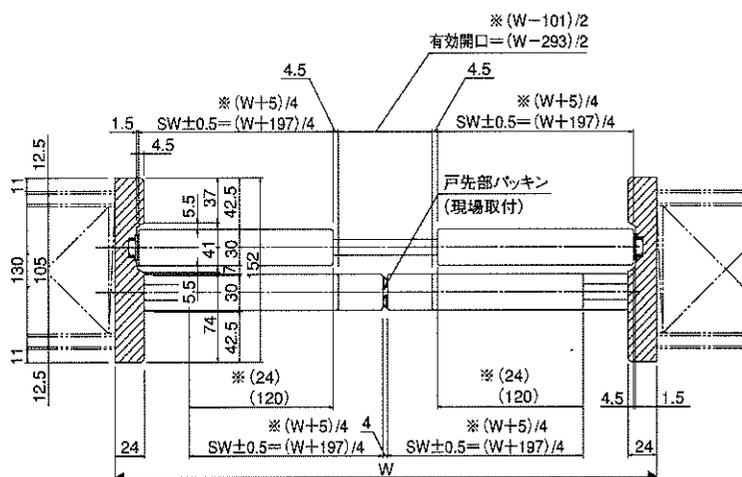
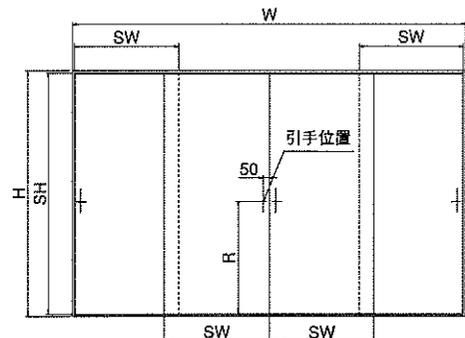
※は、障子カブリ寸法=24の場合



■引違い4枚建 ノンケーシング枠(薄壁)



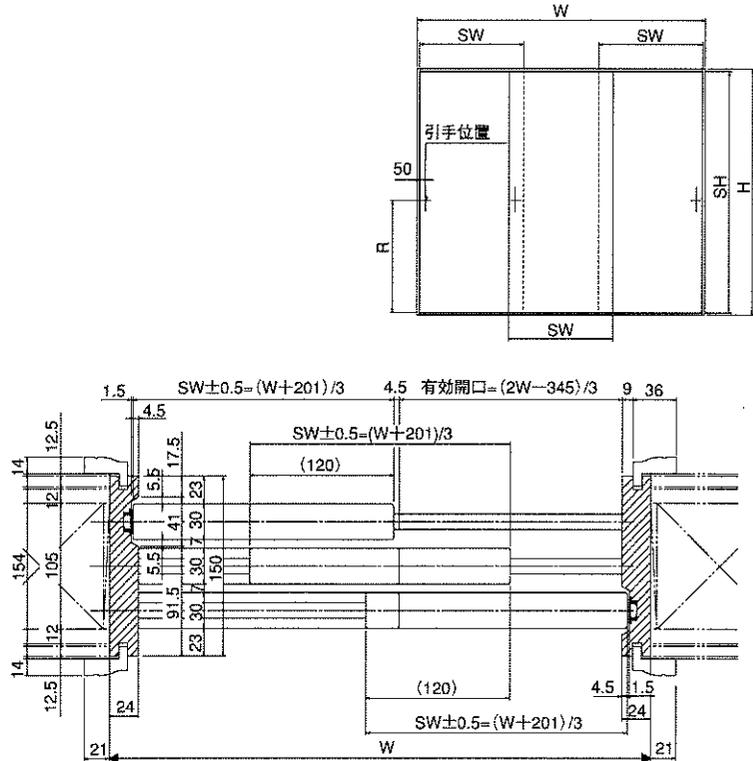
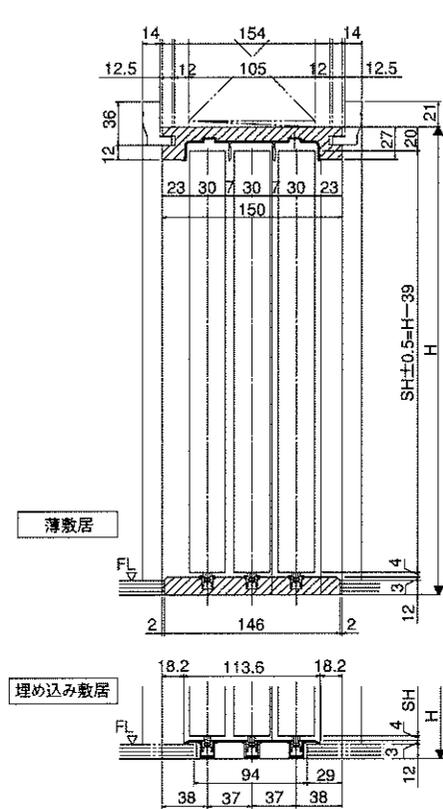
※は、障子カブリ寸法=24の場合



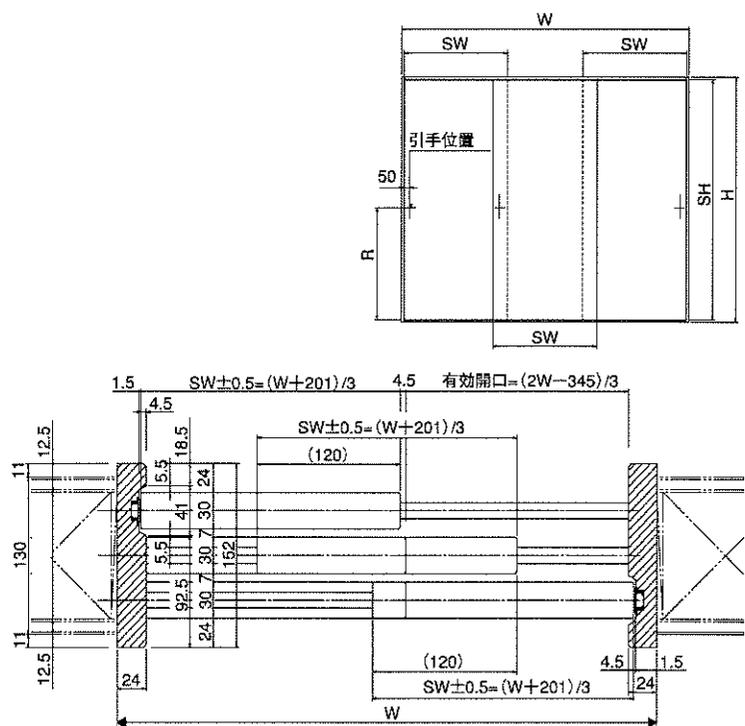
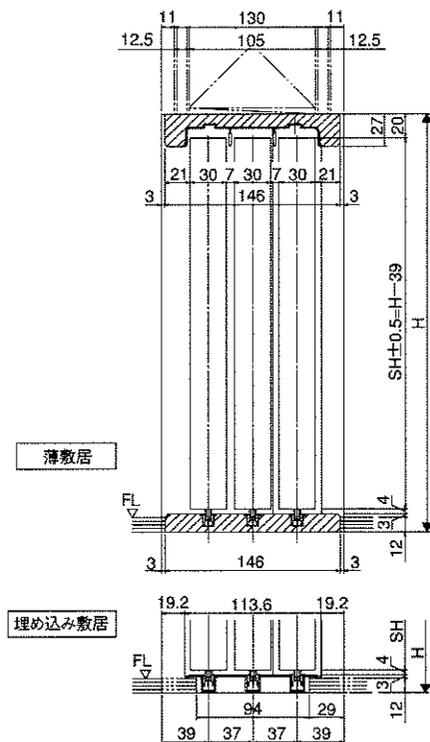
● iS 引違い3枚建

基本寸法 (mm)	W呼称	23	26
	W	2388	2658
	(SW)	(863)	(953)
	H呼称	20	
	H	2039	
	(SH)	(2000)	

■ 引違い3枚建 ケーシング枠(厚壁)



■ 引違い3枚建 ノンケーシング枠(厚壁)











■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本製品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生しておいてください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。